

地域人材ネット

農村協働力(地域の絆)を活かした 地域資源の保全と活用

高橋 幸照 (たかはし ゆきてる)

多気町 勢和地域資源保全・活用協議会 事務局長



○ 登録者情報

所在地

三重県多気郡多気町

略歴

- ・グリーンツーリズムインストラクター(地域資源の活用)
- ・三重県交流アドバイザー

【受賞】

- ・1997 「豊かな村づくり」農林水産大臣賞受賞(ふるさと水と土保全活動)
- ・2000 三重県環境功労賞受賞(休耕田を活用した「農村のビオトープ」づくり)
- ・2003 「21世紀土地改良区創造運動大賞」受賞
- ・2005 農業農村整備事業「広報大賞」受賞(地域活動を紹介した冊子「はぐくみ・せいわ」)
- ・2005 農業土木学会「環境賞」受賞
- ・2012 地域づくり総務大臣表彰 個人表彰

【その他】

- ・2003.3 第3回世界水フォーラム…世界水行動事例発表
- ・2009.2 日中農業水利交流事業参加

著書・論文等

・はぐくみせいわ(2008.10)

○ 農村協働力(地域の絆)を活かした地域資源の保全と活用

取組の内容

- ・1993年から始まった農村景観向上のため、住民ボランティアによる「あじさいいっぱい運動」を20年余継続し、勢和地域をあじさいの里として有名にしました。
- ・1995年農村環境保護のため、「ほてい倶楽部」というボランティア団体を組織し、荒廃田を利用したビオトープを整備し、水生生物の保護とイベントの開催を行い、他市町との交流を活発化させています。
- ・1996年演劇による地域おこしを図り、郷土の偉人、歴史をテーマに講演を行っています。
- ・1996年から「ふるさとの水と土に感謝して」をテーマに各種ボランティアの協働により、あじさいまつりを毎年開催し、都市と農村の交流を図っています。
- ・2000年から学校教育と連携し、農業・農村の体験学習の場を提供しています。
- ・2005年農村文化の保護と地産地消の拡大を目指し、農業法人の設立に参加しました。
- ・2007年から自治会、教育機関、図書館、老人会、ボランティア組織、コミュニティビジネス組織、営農組織、水土里ネット等多様な主体(19団体4支援組織)の連携による協議会(多気町勢和地域資源保全・活用協議会)を立ち上げ、地域資源の保全と有効活用に努めています。
- ・2011年農業の高齢化と後継者不足解消のため、営農組織と旧保育所を活用した農産加工所(6次産業施設「ゆめ工房」)を立ち上げました。



あじさいいっぱい運動 景観



あじさいまつり田んぼの綱引き



演劇活動



親子農村体験開会式

実績

- ・2012年 あじさいいっぱい運動ボランティア数約500名
- ・2012年 勢和地域内のあじさい植栽本数約3万本
- ・2011年 あじさいまつり期間の入込み人数約2万人
- ・2011年 農村資源を活用した子ども教育 年1000人
- ・2012年 コミュニティビジネス関連事業収益8,000万円/年

工夫した点や苦労した点

- ・地域の課題を整理することがまず必要と思います。
- ・課題解決のために、気付かないでいる地域の資源(宝物)を探して、それを最大限に活用する方法やしきみづくりをみんなで考えてみます。
- ・活動が始まれば、継続して行なうことにより互いの信頼や絆が生まれてきます。そして、それを力として仲間(多様な主体)の和が広がり新たな展開も生まれてきます。(相乗効果)

ひとことPR

- ・絆とはつくるものではなく、活動を共にしてこそ生まれてくるものであると考えています。



農業法人まめや



親子農村体験生き物観察会

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進	○	11	その他(農村協働力(地域の絆)の向)
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

みんなの立梅用水	http://www.tachibai.jp/
----------	---

連絡先

メールアドレス	t-info[アットマーク]tachibai.jp	その他	
---------	---------------------------	-----	--

戻る